

「《一冊の本》を求めて」

講師 鈴木 結生 氏

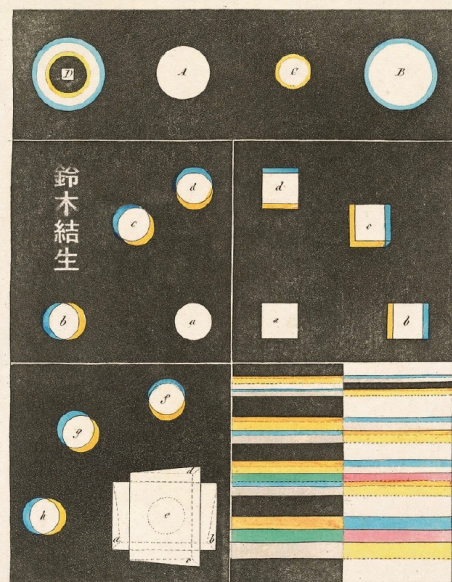
講師略歴：

2001年、福岡県生まれ。福島県育ち。
西南学院大学外国語学部在学中の24年に
『人にはどれほどの本がいるか』（朝日新聞出版）で林芙美子文学賞佳作。
25年、『ゲートはすべてを言った』（同）で第172回芥川賞を受賞。
6月にディケンズをテーマとした受賞第一作『携帯遺産』を刊行。
現在、同大学院で英文学を研究している。

鈴木氏より：

どんな本を求め、読んできたか、どんな本を作ろうとしているのか、ということ、私自身の本棚を通して語れたらと思います。

ゲートはすべてを言った



朝日新聞出版



事前申込不要
参加無料

学外の方は津田塾大学守衛所にて
お名前・ご連絡先を
記入していただきます。

※ 翻訳・通訳プログラム履修生は
参加必須

開催日時場所

2025年11月24日(月祝)

4限(14:40-16:10)

津田塾大学

小平キャンパス

1111教室